

# V戦士

徳島県バレーボール協会中学校専門部秋季55号

昭和から平成・令和へ

高橋 利明

## その6 ～県中男子の予選リーグ制導入～

男子バレーボールチームの減少は、個人では解決できないことです。県内でも16チームになってきた2007年（平成19年）中学校専門会議でのことでした。本田晴啓先生（当時、小松島中学校）の発言でした。「チーム数が少ないため、試合数も少なくなった。予選リーグ（その後に決勝トーナメント）をつくるということにはできないだろうか？」早速、このことを実現できるようにするために考えることにしました。「予選リーグ・決勝トーナメント」を考えるにあたり2つの課題が考えられました。1つ目は、試合数です。そのとき、ちょうど16チームだったため、1リーグ4チームにし、1勝でも勝てば決勝トーナメントに進出できるようにすれば、1チームの試合数が多くても2試合で済むからチームに大きな負担はない。しかし、もうひとつの課題は、『審判をどうするか』ということでした。チーム帯同している先生方に審判を頼まなければならない。できる方もいればできない方もいる。県協会審判規則部から派遣してもらっても、やはり審判はしてもらわないといけない。幸いにも、先生方の協力もあってその課題は、解決することができました。あとは、県協会常務理事会で承認されるかどうかでした。岩野匡美会長からの「運営は大丈夫か」という質問に「大丈夫です」と答え、県中新人大会男子の予選リーグ制導入は、強化及び指導普及を理由に承認されました。

## その7 ～組み合わせ抽選会と全体研修会～

組み合わせ抽選は、大変デリケートなことだと認識しています。

新採用になってその校の女子バレー部顧問となりました。そして、初めて参加した抽選会。抽選会は、土曜日の午後からでした。土曜日の午前中は授業があり、学校が終わった後たくさんの先生が集まってくるものだと思っていました。しかし、抽選に来ている先生はいつも10名足らず。そこで抽選する方法は、ほとんどのチームが参加者による代理抽選でした。

私が、事務局になってからは、箸を抽選棒にしたものからプラスチックの札で行うようにしました。布製の集金袋を用意し、その袋にプラスチックの札を入れて抽選していくことにしました。

といっても、組み合わせ抽選会への参加者数が、大きく増えたわけではありません。たくさんの先生方に参加してもらえるようにしようと思いましたが、校務が忙しく組み合わせ抽選会どころでない先生方も当然います。そこで、行ったことが、各郡市の専門部長は必ず参加する。（専門部長が参加できない郡市は代理を出す）そのことによって、各郡市から先生は少なくとも1人は参加している状況をつくりました。しかし、2～3年すると各郡市専門部長（または専門部長代理）の出席も少なくなってきました。

そのころ（2006年）、徳島全中が終わったとき、せっかくできあがったコミュニティーを維持・発展させたいという思いや、同じ場で1年間の方針・計画を全ての顧問の先生が参加して、理解・協力して頂く場をつくる必要があると思っていました。野球・サッカーは3・4月に、顧問の先生を集めているという話を聞きました。そこで、4月に新しい顧問の先生に来てもらえるようにしよう。その月の第1日曜日は“ノ一部活デー”と県教委の方針があったので、毎年4月第1日曜日を開催日とする会議を立ち上げました。全ての顧問の先生が参加するので、県中選手権大会の申込・県協会への登録届は、その会議で受け付けることにしました。そして、会議の後半では、県中選手権大会の組み合わせ抽選会も実施することにしました。また、4月第1日曜日は県協会にとって、審判競技規則伝達会及び審判員資格検定会を四国大学で実施していたこともあり、同日それも参加できるよう先生にお願いし、了解を得ることができました。

当初、その会議は「中学校専門部総会」という名称で行おうとしましたが、県協会常務理事会で「『総会』という会は、徳島県バレーボール協会総会の1回のみであって、その名称を変更するように」と当時理事長だった中野守先生（当時、徳島商業高校教諭）から指導されました。私はどのような名称なら了解を得られるのだろうか、困りました。そこへ、「『全体研修会』にきなさい。“研修会”にすれば必ず出張扱いにしてくれる。」と岩野会長からアドバイスをいただきました。現在、『全体会』『中学校総会』など様々な表現がありますが、正しくは『全体研修会』ということを知っておいて欲しいと願っています。

第1回全体研修会は、たくさんの学校から顧問の先生方に参加して頂き、中学校専門部の意識が大きく変わったように感じました。

『全体研修会』は、中学校専門部からの連絡や1年間の運営方針、またほぼ毎年のようにルールが変更したりすることを全ての顧問の先生に行き渡るようにする場、長年バレー部顧問をする先生、全く初めて顧問をする先生との理解・協力する場、公明正大な組み合わせ抽選会の場など、様々に意味を込めて作り上げました。今後とも『全体研修会』が維持・発展することを祈っています。

その8 ～過去において本当に困ったこと～

30年以上、中学校バレーボールのお世話をしていると様々な点で困ったことがあります。ここでは、“ありそうでない。なさそうである。”困ったことを紹介します。

#### ①祭り

以前にも明記しましたが、11月3日を県新人大会の初日としていました。しかし、

1 1月3日は様々な点で困っていました。というのも東四国国体以降，“スポーツ・レクリエーション祭”が行われるようになり，そのメインの日が1 1月3日。そのため公共の施設は取れないため，各中学校の体育館をお借りしなければなりません。初日のため，10面必要となりますが，中学校の体育館を借りるとなると5校は最低必要となります。体育館を借りるをお願いをするのは，3月の春休みです。“他競技よりも早く，動けるときに動く，事務的なことを早く終わらせる”ためです。

そして，1998年県新人大会初日（1 1月3日）午前7時，自宅に電話がかかってきました。ある中学校の顧問の先生からの電話でした。「今日の試合ですが，辞退します。」「えっ！？どうしてですか？」「そんなこと言われても，生徒が集まりません。」「どういうことですか？」「今日は，地域の祭りがあり，生徒全員が試合より祭りに行きたいと言っています。」「相手チームは，先生のチームと試合をするために練習・準備をしていますよ。」「そんなこと言われても，試合に誰も行きませんから。」と電話は切れました。着信履歴があるわけでもありません。それ以降，申込書には，学校の電話番号だけでなく，監督の電話番号を記入する欄を設けることにしました。

## ②県中総体前日準備

私が，事務局・専門部長をしているときの県中総体は，徳島市立体育館（現，トモニアリーナ）と鳴門県民体育館（現，アミノバリュールホール）を交互に使っていました。徳島市立体育館では，総合開会式も行われるため，式終了後多くの先生方でバレーボールコートの設営をするため特に問題はありませんでした。しかし，鳴門県民体育館の場合はそういう訳にはいきません。前日に準備を行うのですが，「準備を手伝うから，その後練習をさせて欲しい。」という学校がありました。確かに自チームを連れてコート設営の準備をし，その後練習をすることを口実にしないと，保護者による配車は無理でした。しかし，全く誰の手も借りず，どこのチームの協力を得ず，一人でコート4面をつくったことがありました。1学期の終業式，部活練習。その夜は学校の方では親睦会。そのとき私は一人，鳴門県民体育館で準備。黙々と汗をかきながら，1コートに約1時間かけて作り上げていきました。ほとぼしる汗と疲労感。出来上がったときの達成感とむなしさ。自宅に帰り，翌日の試合に臨みました。

## ③台風襲来・警報発令

平成4年，6年，16年だったと思います。台風襲来により，県中総体が1日延期になりました。

平成4年度は，人事異動により北島中学校（男子バレー部）から南部中学校（女子バレー部）となり，たった1日でしたがチームが大きく転換しました。

平成6年度は，徳島市において雨は降っていませんでしたが，警報が発令されていたため延期になりました。そのため，注文していた役員用の弁当の処理及び支払いに困りました。

平成16年度は，徳島県ではなく徳島市の中学校総合体育大会です。全くの晴天なのに徳島県北部は警報発令。しかし，試合中でありながら，係校長から中止の指示。私は，徳島市専門部長ではなく，自チームはすでに試合が終わり試合中の当事者でもありませんでしたが，運営面において大変だったと思います。

# 目指せ!! 県総体

## 都市中学校大会

### 徳島市

【バレーボール】 南部中ほか  
 ▼女子選リーグA組①富田2  
 勝②八万1勝1敗③鳴敷大付2敗  
 ④富田、八万が決勝トナメント  
 ⑤同B組①津田3勝②城東2勝  
 1敗③加茂名1勝2敗④川内3敗  
 ⑤津田 城東 加茂名が決勝ト  
 ー

【バレーボール】 徳島中  
 ▼女子決勝トナメント①回戦  
 津田2-0国府、富田2-0加茂  
 名、南部2-0八万、城西2-0  
 城東

【バレーボール】 とぎんトモエアリーナ  
 ▼女子準決勝 富田2-0城  
 西、津田2-0南部③位決定戦  
 南部2-0城西④決勝 富田2-  
 0津田  
 富田、津田、南部が県大会へ。

### 鳴門市

【バレーボール】 鳴門中  
 ▼女子リーグ戦①鳴門4勝②鳴  
 門1勝3敗③鳴門2勝2敗④  
 大麻1勝3敗⑤瀬戸4敗  
 鳴門、鳴門1が県大会へ。

### 小松島市

【バレーボール】 市立体育館  
 ▼女子決勝 小松島南2-0小  
 松島  
 小松島南が県大会へ。

### 阿南市

【バレーボール】 新野中  
 ▼女子1回戦 阿南2-0高岡  
 東・新野準決勝 阿南2-0  
 阿南、羽ノ浦2-0阿南①決勝  
 阿南2-0羽ノ浦  
 阿南、羽ノ浦が県大会へ。

### 吉野川市

【バレーボール】 鴨島東中  
 ▼女子1回戦 鴨島1-2-0市  
 立川島、山川2-0鴨島東①決  
 勝 山川2-1鴨島  
 山川が県大会へ。

### 阿波市

【バレーボール】 吉野中  
 ▼女子1回戦 土成2-0吉  
 野、市場2-0阿波③位決定戦  
 吉野2-1阿波④決勝 土成2-  
 0市場  
 土成が県大会へ。

### 美馬地区

【バレーボール】 真光中  
 ▼女子決勝 穴吹2-0岩倉  
 穴吹、岩倉が県大会へ。  
 自由参加競技

### 三好地区

【バレーボール】 真光中  
 ▼女子1回戦 三好2-0池田  
 三好、池田2-0三野①決勝  
 三好、三好が県大会へ。

### 勝浦郡

【バレーボール】 勝浦のみ出場  
 ▼女子 勝浦のみ出場  
 勝浦が県大会へ。

### 名西郡

【バレーボール】 神山中  
 ▼女子リーグ戦①神山の勝②右  
 井1勝1敗③高浦2敗  
 神山が県大会へ。

### 那賀郡

【バレーボール】  
 ▼女子 相生・鷺敷のみ出場  
 相生・鷺敷が県大会へ。

### 海部郡

【バレーボール】 日和佐中  
 ▼女子リーグ戦①穴喰・由岐2  
 勝②海陽1勝1敗③日和佐2敗  
 穴喰・由岐が県大会へ。

### 板野郡

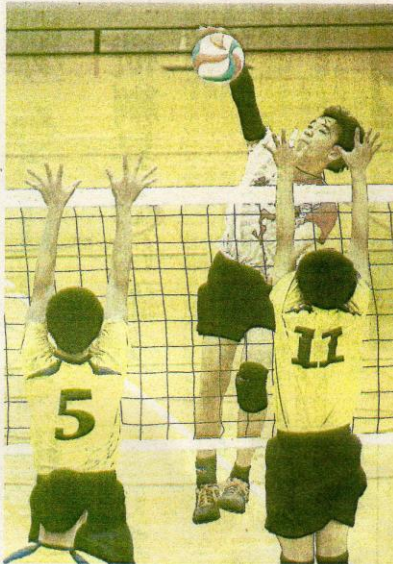
【バレーボール】 藍住東中  
 ▼女子1回戦 藍住2-0上  
 板、板野2-1北島準決勝 藍  
 住東2-0藍住、松茂2-0板野

【バレーボール】 藍住東中  
 ▼女子決勝 藍住東2-0松茂  
 藍住東、松茂が県大会へ。

### バレーボール

（吉野川市アリーナほか）  
 【男子】1回戦 小松島南2-  
 0松茂、城東2-0穴吹②準々決  
 勝 鴨島1-市立川島2-0小松  
 島南、南部2-0脇町、津田2-  
 0阿南、城東2-0小松島  
 【女子】1回戦 南部2-0山  
 川、藍住東2-1阿南、富田2-  
 1穴吹②回戦 南部2-0勝  
 浦、鳴門2-0岩倉、津田2-  
 0羽ノ浦、松茂2-0相生・鷺敷  
 藍住東2-0小松島南、穴喰・由  
 岐2-0神山、鳴門2-0三好、  
 三好、富田2-0土成③準々決  
 勝 鳴門2-0南部、津田2-  
 0松茂、藍住東2-0穴喰、由岐  
 富田2-0鳴門

# 城東 3年ぶり優勝



男子決勝・南都対城東、男セッター、城東の池添(中)がスパイクを  
決めた。13とある「サン」は「山」の誤り。

【バレーボール】  
高知の好プレーも光った。南都対城東は、池添のスパイクが決まり、城東が3年ぶりに優勝した。この試合は、池添のスパイクが決まり、城東が3年ぶりに優勝した。

【バレーボール】  
高知の好プレーも光った。南都対城東は、池添のスパイクが決まり、城東が3年ぶりに優勝した。

## 女子は富田4連覇

第7回徳島県中学校総合体育大会(県中体連)県教委、徳島新聞社主催第4日(18日)、バレーボール、柔道、相撲、水泳、サッカーの5競技が4日で行われた。バレーボールの男子は、城東が前回の優勝を奪い、3年ぶりに制した。女子は富田が連覇を達成した。相撲は阿南一が前回に続いて米



第4日

冠を手に入れた。水泳では、男子1000メートル平泳ぎの鈴木海史(徳島大付)が2000メートルの種別記録を樹立し、富田が4連覇を達成した。この試合は、富田が4連覇を達成した。

### 心技体かみ合い雪辱 城東

6月の徳島市総体で南を取ればいよいよと腕部に絞られていた城東は、き、状況に応じた攻撃を求めた。弾けたわけでもない。富田の燃えを海をのり取り、攻めが単調になる。富田の指示をしっかりと守り、攻めが単調になる。富田の指示をしっかりと守り、攻めが単調になる。

### 富田が中盤から

富田は中盤から、攻めが単調になる。富田の指示をしっかりと守り、攻めが単調になる。



女子決勝・津田対富田、男セッター、富田の森(右)がポイントを決めた。

富田は中盤から、攻めが単調になる。富田の指示をしっかりと守り、攻めが単調になる。

高知 2 2525 | 2112 | 〇南 部

余土 2 2525 | 2213 | 〇城 東

富田 2 2525 | 2213 | 〇城 東

富田女子 4強入り

【バレーボール】  
(高知県立春野総合運動公園体  
育館)  
【男子】1回戦 出(香川)  
2-0 横濱(高知)、雄新(愛媛)  
2-0 三木(香川)  
余土 2 2525 | 2213 | 〇城 東

四国中学校 総合体育大会

【女子】1回戦 高知2-0丸  
亀西(香川)、東雲(愛媛) 2-  
〇香川第一  
小野 2 2525 | 23 | 1津 田  
富田 2 2525 | 1219 | 〇香 長

高知 2 2525 | 2112 | 〇南 部

余土 2 2525 | 2213 | 〇城 東

富田 2 2525 | 2213 | 〇城 東

富田女子 4強入り

【バレーボール】  
(高知県立春野総合運動公園体  
育館)  
【男子】準決勝 出(香川)  
2-0 余土(愛媛)、雄新(愛媛)  
2-0 高知 雄新 2-1 山 田  
雄新は4年ぶり10度目の優勝。  
【女子】準決勝 小野(愛媛)  
2-0 高知

富田女子 4強入り

【女子】1回戦 高知2-0丸  
亀西(香川)、東雲(愛媛) 2-  
〇香川第一  
小野 2 2525 | 23 | 1津 田  
富田 2 2525 | 1219 | 〇香 長